

SIH道場 総合科学入門講座

学術的発想と書き方②
担当: 山口裕之

前回の講義の主旨

- コピペ: 出典を示さない。
- 引用: 出所表示・明瞭区分性・主従関係
- 論文・レポート
 - 立場の違う複数の情報源を調べ、「論じるべきこと」「問う価値のある問い」(学問的な興味関心)をつかむ。
 - その「問い」に答えるために、引用を根拠として利用する。(=主従関係)

一般的注意事項

- 名前と学生番号は不要です。
- 適当に段落で区切ってください。
- 具体的に書いてください。
×コピペと引用の違いについて学んだ。
- 「思う」はだいぶ減りました。
- 決意表明型の人はまだ多いが、初期なのでやむをえないかもしれません。

「。」を打つ場所

- カギカッコの後の「。」
「句点は、この例文のどこに打てばよいでしょうか。」(山口裕之『コピペと言われないレポートの書き方教室』新曜社、2013年、6ページ)それは、...
- 「句点は、この例文のどこに打てばよいでしょうか」(山口裕之『コピペと言われないレポートの書き方教室』新曜社、2013年、6ページ) ○ それは、...

他にも、教科書に書いてあること

- 出典の書いていないが興味深い情報を見つけたらどうすればよいのか。諦めるしかないのか。
- 30ページ。
- 引用は 一々文献が出てくる度に出すべきでしょうか?
- 35ページ。文献表の作り方について、34~40ページ。

やはりいろいろ心配

- 「思う」「考える」もダメだとすると、自分の意見を書くときに何と書けばよいのでしょうか。
- 根拠がある正しい判断なら、「～である」と書けばよいでしょう。
- ウェブや本など様々な文献から調べて多くの情報を得るほど、自分の主張の根拠を述べるための引用も多くなってしまわないか。
- 矛盾する情報があったときに、単に「情報を蓄積していく」ことはできません。「どちらが正しいんだ？」という問いが芽生えるはず。
- 多様な情報を得ることで、「問うべき問い」をつかむことが大切です。

本の選び方

- レポートにおける参考文献でもより確かな情報である出版年が最近のものである鮮度の高い情報に優先度を置きたい。
 - 新しい方がよいとは限りません。
 - まずは概説書を読んで、その分野における「
」
 - がどのような文献かを知り、まずはそれらを読むのがよい。
 - 本の選び方については、47ページも参照。



今回の講義の目的:

- ①文章の構成の仕方。
- ②ウェブページの活用方法。

書いてはならない魔法の言葉

- 「それはよくないと
。」
 - > 「思う」はマジックワード: それを書くと、
を書かなくても気にならなくなる。
 - > 「それはよくない！」と言い切ったら、ほら、収まり
が悪い気がしてくるでしょう。
- 「思う」と書いてしまったら、それを消して、その代わりに理由や根拠を考えよう。
「考える」「感じる」「印象をもった」もダメ!

書いてはならない魔法の言葉②

- 「いろいろ」「さまざま」
 - 今日はいろいろな話が聞けるようになった。
- 「ある程度」「何となく」
 - 山口の話は何となく理解できた。
- 「考えさせられた」
 - 何を考えたのか
に書くように。
- 「聞いたことがある」「言われている」
 - ウシにモーツァルトを聞かせるのと牛乳が良く出ると聞いたことがある。
- 「楽しかった」「～と知って驚いた」
 - は評価できない。

書かなければならない接続詞

- 文章は短く切って接続詞でつなぐ。
- 「
」の4つが基本。
 - 起: テーマを書く。
 - 承: ()とテーマに関連する具体例を挙げる。
 - 転: ()と反対の事例を取り上げて検討する。
 - 結: ()と結論を導き、()と最後のまとめをする。

コピペでなく「引用」をする。

- いろいろ調べて書いてくれる人もたくさんいます。
 - 「ウシにモーツァルト」とか書く前に調べよう!
- 調べたときには、
を書きましょう。
- ウェブサイトの場合、(制作者、サイト名、URL、閲覧日)の4つの情報が必要。
 - この順番で記載するように。(教科書35ページ周辺を参照)
 - 「ウシにモーツァルトを聴かせる...」(制作者不明「よい子のエセ科学」、<http://uso800.com>、2018年4月1日閲覧)とか。

しかし、ウェブにはウソがいっぱい。

- そこで「ウィキペディアは使ってはならない！」
- これだけ言うと、「Yahoo知恵袋」とかをコピペする。
 - なぜいけないのか？
-
- 信用できる情報はどうやって見分けるのか？

前回のスライド 「出所表記」に示すべき情報

- ウェブページの場合
- 制作者・ページのタイトル・URL・閲覧日時
- 本の場合
- 著者・タイトル・出版社・出版年・ページ
- 論文の場合
- 著者・タイトル・掲載誌名・出版年・ページ

- ペンネームは匿名と同じ。
 - 企業のHPは、客観的に正しい情報源ではなく、基本的に。
 - 「実名を出している目立ちたがりの人」もいる。
→
- しかし、内容が信用できるかどうかはどうやって判定するのか？

ポイントは、

- () の書かれていない情報は信用しない。
- 出典が書かれていたら、
- ウェブ情報は() するのがよい。

ウェブ情報の使い方① データを調べる

情報のありそうな場所

- 政府や調査機関が行っている統計データ。
- 新聞記事のデータベース。

新聞記事を検索するには、

徳島大学附属図書館 Tokushima University Library

本は自分で買います。

新聞記事を探す

雑誌論文を探す

2015 04 06 徳島大学附属図書館「11」図書館更新のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土	日
5	4	3	2	3	4		
12	11	10	9	10	11		
18	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

今日: 8:30~22:00
明日: 8:30~22:00

ウェブ情報の使い方② 論文を検索しよう

- 「出典が書かれていたら、その出典の方を参照する。」
- 現代社会において、「信用できる記述」は最終的には「**出典**」に至る。
- 「**出典**」に掲載された論文。

欧文雑誌論文を探したいときには Google Scholar



今日のまとめ:書き方編

- 「思う」を消して **事実** を書く。
- 「いろいろ・さまざま」を消して **事実** に書く。
- 「聞いたことがある」を消して **事実** を調べる。
- 「たとえば・しかし・それゆえ・つまり」で文章を構成する。

今日のまとめ:ウェブの利用編

- 匿名のウェブページは信用しない。
- 出典の書かれていない情報は信用しない。
- ウェブ情報はきっかけとして利用する。

今日の宿題

- 授業へのコメントをmanabaを使って提出する。
- 締切は来週火曜(5月1日)17時!
- 来週(5月2日水)が「見なし金曜日」ですが、この講義はお休み。